

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
音楽基礎 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	荒木健			実務 経験	有	職種	作詞、作曲、編曲家、ベース奏者				
授業概要											
音楽に携わる者として必要な基礎知識を学ぶ。楽譜の読み方をはじめ、コンサートやイベントの業務に合わせた内容も学んでいく。											
到達目標											
現在、世界で1位2位を競う「音楽産業大国」に成長した日本の音楽業界に従事するにあたり、楽器における知識全般とポピュラー音楽の楽曲制作における一般基礎知識を身につける。クラシック音楽から始まるオーケストラ楽器、バンド編成における楽器とその発展の歴史から、コンピューターを駆使した今日の音楽制作に関わる機材の知識まで広範囲に学習し、楽器それぞれの特徴ついて分類できるようになる。											
授業方法											
個人ワークやグループワークを採り入れる。著名な音楽家のコンサート映像を通じて、楽器の特徴、演奏の特性を理解し、可能性を考察する。コンサート・イベント職種における「対応力」に必要な音楽の「リテラシー」を身につける。音楽産業に携わるプロフェッショナルとしての意識を構築することを目指す。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。職種の専門性、キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。											
教科書教材											
毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	歌詞について(3)／キーボード(1)：ヒット曲の歌詞について／ステージキーボードの種類音色について理解する										
第2回	タイトルについて／ドラムセット：タイトルのつけ方／ドラムセットの各音色、名称、役割を理解する										
第3回	アレンジについて(1)／ラテンパーカッション(1)：アレンジとは何か／アフロ・キューバン用のパーカッションについて理解する										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
コンサート・イベント科	
音楽基礎 4	
第4回	アレンジについて(2)／ラテンパーカッション(2)：実際のアレンジ分析／ブラジリアン用のパーカッションについて理解する
第5回	ジャンルの表現方法(1)／エフェクト(1)：ロックの歴史について／ダイナミクス系エフェクターについて理解する
第6回	ジャンルの表現方法(2)／エフェクト(2)：ロックの表現方法について／空間系エフェクターについて理解する
第7回	ジャンルの表現方法(3)／エフェクト(3)：歌謡曲の歴史について／特殊なエフェクターについて理解する
第8回	ジャンルの表現方法(4)／シンセサイザー(1)：歌謡曲の表現方法について／シンセサイザーの仕組みについて理解する
第9回	ジャンルの表現方法(5)／シンセサイザー(2)：R&B, Soul、HipHopの歴史について／シンセサイザーのサウンドを理解する
第10回	ジャンルの表現方法(6)／コンピューターソフトウェア(1)：R&B, Soul、HipHopの表現方法について／DAWソフトウェアについて理解する。
第11回	ジャンルの表現方法(7)／コンピューターソフトウェア(2)：J-Popの歴史について／ソフトウェア・インストゥルメントについて理解する。
第12回	ジャンルの表現方法(8)／レコーディングスタジオ機材(1)：J-Popの表現方法について／プリアンプ、トランス、コンデンサーマイクについて理解する。
第13回	ジャンルの表現方法(9)／主要楽器メーカーについて：EDMダンス音楽の表現方法について／主な楽器のブランドについてよく理解する
第14回	ジャンルの表現方法 (10) ／楽器用アンプについて：K-Popの表現方法について／楽器用のアンプの仕組みについて理解する
第15回	後期講義のまとめ：後期講義の総復習